

図書館のホームページは
<http://lib.jichi.ac.jp>

目 次

エッセイ……………	1～2	和雑誌特集記事……………	3～5
最近のトピックス……………	2	年末年始期間中の休館について……………	6

学生達との懇談会から

看護学部長 水戸 美津子

学生達との懇談会を、今年も6月から始めている。20名ずつ、お昼の僅かな時間を利用しての懇談会である。学生たちは緊張気味に学部長室に入ってくるが、私にとっては、学生の様子を垣間見る貴重な時間であり、学年のカラーなども伝わってきて、楽しい時間である。懇談会では、学生達から、勉学上不自由なことや疑問なこと、施設設備や教育の方法に関して改善してほしいこと、実習での体験（大変だったこと、うれしかったこと、感動したことなど）等、様々なことが話題になる。速やかに改善したほうが良いと判断したものについては、学生委員長や教務委員長、事務等に伝え、全教員が理解したほうが良い事柄については、月1回の全体会を利用し教員間で共有し、学生が勉学しやすい環境づくりの機会としている。教職員が迅速に改善に向けて対応してくれるため、この2年間で学習環境は少しずつよい方向に進んでいると評価している。昨年度末から計画された学習室の整備も学生からの希望を実現したものである。学習室の整備は今年度末の完成を予定していたが、建築基準法の改正等による影響を受けて、完成予定が来年6月ころまで延期されることとなり、4年生が利用することなく卒業するのが残念である。

今年の懇談会で感心したことがいくつかあった。最も感心したことは4年生の礼儀正しさ、振る舞いについてである。人として、そして専門職を目指す素敵な

4年生に成長している姿に、まさに「振る舞いは、精神の衣服である」という言葉を思いだした。4年生の多くの者が、この大学に入学後の様々な人たちとの出会いに感謝する言葉を口にし、



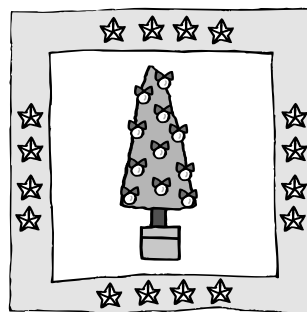
語る姿を、うれしく思った。編入生からは、臨地実習中の3年生が、更衣室でユニホーム姿を確認できる大きな姿見がなく、苦慮している様子なので設置できないかとの提案が、遠慮がちにあった。同じ仲間の学生として、他の学生たちがよりよい状態で学習できるよう考え、それを実行に移す力をもつ学生に感心し、すぐに事務に相談し、数日後には更衣室に鏡を設置した。また、臨地実習を終えた直後の懇談会となった2年生からは、受け持たせていただいた患者さんやナースから学んだことと、それへの感謝の気持ちが語られ、その一方で、実習に出て自分の知識や技術の未熟さに悔しい思いをしたことも話された。苦しんでいる患者さんの前で、何かしてあげたいという気持ちだけは先行しながら、手も足もでない状態で立ちすくんでいるベッドサイドの学生たちの姿が思い浮かんだ。3年生の懇談会は、来年1月に予定している。

私はこの懇談会で、専門書以外の本をどのくらい読んでいるかを聞くようにしている。時にかなりの読書

量を有する学生がいるが、多くの学生は残念ながら専門書以外の本はほとんど読まないという。人を対象とする実践科学である看護を実践するためには、相手を理解することが必要である。しかし、看護する相手は病気、生活歴、性格等々千差万別で一人として同じ人はいないため、学生たちの20年程の人生経験で推し量ることはかなり難しい。病気に対する知識・技術は専門書を読むことを通して深めていくことが出来るが、人を理解する上で、文学書の存在は欠かせないものだと考えている。文学書を読むことは、そこに登場する人物の描写を通して、自分ではどうも体験しえない

ことを、イメージとして疑似体験することができる。つまり、いろいろな人の人生や考えを知ること、自分自身の認識を広げることが可能になる。その結果、自分の想像力を高めることにもなる。そのことが、看護にとって最も重要である「相手への感心、専心」を生み出す力になる。

古い言葉だが、右手に専門書、左手に文学書をもって（読んで）4年間の学生生活を充実させ、患者さんにとって優秀な看護専門職者になってほしいと考えている。



最近のトピックス

- 10月16日 朝日 救急延命 中止に指針 本人意思不明なら医療チーム判断 家族ら望めば継続
救急医学会で承認 現場には慎重論も
- 下野 新聞への評価 依然高く ネット社会で必要…73% 最新情報 役に立つ…68%
新聞協会が「読者調査」
- 17日 毎日 食べた？ 郷土料理百選 人気投票 郷土料理上位10 1 いも煮（山形） 2 鶏飯（鹿児島）
産経 第19回世界文化賞授賞式 芸術向上 偉大な業績
- 朝日 本人意思尊重 根強く 臓器移植本社調査「脳死は死」47% 子供の提供容認は46%
- 18日 日経 喫煙率26%に 12年連続最低 日本たばこ調査
- 19日 下野 研修医の医局離れ 深刻 大学病院 3年連続半数割れ 地方、医師不足懸念強まる
- 25日 朝日 知識の活用 苦手 学力調査結果を公表 文科省
- 31日 読売 小中学生の学力強化 新指導要領2011年度にも 授業30年ぶり増
「ゆとり」「詰め込み」折衷

A	アキレス腱	アスリートのアキレス腱断裂をめぐって	臨スポーツ医	24 (10) 2007
	アスペルギルス症	新規抗真菌薬時代の肺アスペルギルス症	日胸臨	66 (10) 2007
B	分娩	妊娠・分娩と臨床検査	Med Technol	35 (10) 2007
	*分子標的治療	ここまできた分子標的治療	臨婦産	61 (10) 2007
C	超音波診断	頸動脈エコー法の臨床 撮り方と読み方	Mod Physician	27 (10) 2007
	中枢神経系感染症	治療の最前線 (7) : 脳の感染症	Brain Med	19 (3) 2007
D	大腸疾患	大腸ESDの現状と将来展望	胃と腸	42 (7) 2007
	代理母	代理懐胎	産婦の世界	59 (10) 2007
E	栄養管理	災害医療と被災者の栄養管理	臨栄	111 (5) 2007
F	腹部	腹部救急におけるステント治療を考える	日腹部救急医学会誌	27 (6) 2007
	不妊症	不妊症—臨床と研究の最前線	医のあゆみ	223 (1) 2007
G	眼感染症	感染性角膜炎診療ガイドライン	日眼会誌	111 (10) 2007
H	肺疾患—慢性閉塞性	“COPD up to date”	成人病と生活習慣病	37 (9) 2007
		喘息とCOPDの診療	medicina	44 (10) 2007
	肺疾患—真菌性	新規抗真菌薬時代の肺アスペルギルス症	日胸臨	66 (10) 2007
	Helicobacter pylori	Helicobacter pyloriと胃癌	胃と腸	42 (6) 2007
	皮膚炎—アレルギー性接触	動物性皮膚疾患	皮膚臨床	49 (11) 2007
	皮膚炎—アトピー性	皮膚アレルギー疾患と環境	アレルギーの臨	27 (12) 2007
	皮膚腫瘍	形成外科医のための皮膚軟部組織悪性腫瘍の診断と治療	形成外科	50 (10) 2007
	放射線療法	放射線治療に伴う晩期有害事象	癌の臨	53 (5) 2007
		肝胆膵の癌に対する放射線療法	胆と膵	28 (臨時増刊) 2007
I	遺伝性疾患	遺伝性腎疾患の診断・治療	医と薬学	58 (3) 2007
	医事紛争	医師を襲うトンデモ医療裁判	日経メディカル	36 (10) 2007
	胃腫瘍	胃癌治療の新しい動向	外科治療	97 (4) 2007
		Helicobacter pyloriと胃癌	胃と腸	42 (6) 2007
		胃MALTリンパ腫—除菌無効例の特徴と治療戦略	胃と腸	42 (8) 2007
J	自己抗体	自己抗体が関与する急性脳炎・脳症	医のあゆみ	223 (4) 2007
	人工股関節置換	人工股関節置換術; Charnleyを超えたか?	整・災外	50 (11) 2007
	腎臓疾患	遺伝性腎疾患の診断・治療	医と薬学	58 (3) 2007
		腎疾患診療におけるセーフティマネージメント	腎と透析	63 (3) 2007
	樹状細胞	特集 I 誘導される免疫応答の種類と樹状細胞	臨免・アレルギー科	48 (3) 2007
K	潰瘍	特集 I 薬物性潰瘍の実態と診断・治療の進歩	消化器科	45 (3) 2007
	角膜炎	感染性角膜炎診療ガイドライン	日眼会誌	111 (10) 2007
	肝炎—B型	B型肝炎の治療	日消病会誌	104 (10) 2007
	肝炎—ウイルス性—ヒト	ウイルス性肝炎 —最新治療コンセンサス	医のあゆみ	223 (2) 2007

K	感染予防管理	感染症の危機管理 - 関連法規改正後の新たな展開	公衆衛生	71 (10) 2007
	関節リウマチ	関節リウマチ	Med Pract	24 (10) 2007
		関節リウマチにおける生物学的製剤の使用 - わが国のエビデンス	リウマチ科	38 (3) 2007
	緩和ケア	緩和ケア - 現状と将来展望 -	カレントセラピー	25 (11) 2007
	肝臓疾患	データでみる肝疾患	メディカル朝日	36 (10) 2007
		肝胆膵手術の血行再建	手術	61 (11) 2007
	肝臓腫瘍	肝胆膵の癌に対する放射線療法	胆と膵	28 (臨時増刊) 2007
	結腸疾患	結腸良性疾患の診断と治療	消外	30 (11) 2007
	頸動脈疾患	頸動脈エコー法の臨床 撮り方と読み方	Mod Physician	27 (10) 2007
	腱損傷	アスリートのアキレス腱断裂をめぐって	臨スポーツ医	24 (10) 2007
	血圧測定	家庭血圧測定の臨床的意義 - 高血圧診療の パラダイムは診察室から家庭血圧へシフト	心臓	39 (10) 2007
	血液疾患	妊娠と血液疾患 - どう対処するか?	血腫瘍	55 (4) 2007
	行動症状	BPSDの治療とケアを考える	総合ケア	17 (10) 2007
	膠原病	膠原病	日内会誌	96 (10) 2007
		発熱と多関節痛を主訴とする疾患 - その病因と膠原病との鑑別について	リウマチ科	38 (4) 2007
	甲状腺疾患	甲状腺疾患 - 診療スタンダードと新たなチャレンジ -	内科	100 (5) 2007
	甲状腺腫瘍	甲状腺腫瘍 - 鑑別診断と治療選択の戦略 -	日臨	65 (11) 2007
	抗感染剤	最新の抗菌薬の使い方	臨と研	84 (10) 2007
	高血圧	家庭血圧測定の臨床的意義 - 高血圧診療の パラダイムは診察室から家庭血圧へシフト	心臓	39 (10) 2007
	抗精神剤	期待される新規作用機序の精神科治療薬	臨精薬理	10 (11) 2007
	救急治療	腹部救急におけるステント治療を考える	日腹部救急医学会誌	27 (6) 2007
L	リンパ腫 - MALT	胃MALT リンパ腫 - 除菌無効例の特徴と治療戦略	胃と腸	42 (8) 2007
M	末梢血管障害	末梢血管障害を識る	Heart View	11 (11) 2007
	メタボリックシンドローム	摂食調節因子とメタボリックシンドローム	ホルモンと臨	55 (9) 2007
	microRNAs	microRNAと癌	医のあゆみ	223 (3) 2007
	MR I	MR撮像法の原理と進化	日獨医報	52 (3) 2007
	ムチン沈着症	ムチン沈着症	皮膚診療	29 (11) 2007
N	内分泌系疾患	内分泌代謝疾患と核内受容体	最新医	62 (10) 2007
	内視鏡法	嚢胞性疾患と内視鏡下手術	日内視鏡外会誌	12 (5) 2007
*	内視鏡的粘膜下層剥離術	大腸ESDの現状と将来展望	胃と腸	42 (7) 2007
	軟部組織腫瘍	形成外科医のための皮膚軟部組織悪性腫瘍の診断と治療	形成外科	50 (10) 2007
	ネオアジュバント療法	Neoadjuvant Therapyの適応と効用・I	癌と化療	34 (10) 2007

	認知症	BPSDの治療とケアを考える	総合ケア	17 (10) 2007
	妊娠	妊娠・分娩と臨床検査	Med Technol	35 (10) 2007
		妊娠と血液疾患—どう対処するか?	血腫瘍	55 (4) 2007
	脳炎	自己抗体が関与する急性脳炎・脳症	医のあゆみ	223 (4) 2007
	嚢胞	嚢胞性疾患と内視鏡下手術	日内視鏡外会誌	12 (5) 2007
	脳血管障害	脳血管障害	臨脳波	49 (10) 2007
	脳腫瘍	脳腫瘍の子どもと家族のケア	小児看護	30 (12) 2007
O	黄疸	周産期と黄疸—Up to Date	周産期医	37 (10) 2007
R	理学療法	外来・通所理学療法	理療ジャーナル	41 (10) 2007
	緑内障—血管新生	血管新生緑内障	眼科	49 (11) 2007
S	災害対策	災害医療と被災者の栄養管理	臨栄	111 (5) 2007
	産婦人科系診断	産婦人科診療 Data Book	産婦の実際	56 (11) 2007
	精神病—アルコール性	アルコール関連精神障害の最近の話題	臨精医	36 (10) 2007
	子宮内膜症	子宮内膜症の特殊病態を病理と臨床から考える	産婦の実際	56 (10) 2007
	腫瘍	がん外来化学療法コンセプトシート	医のあゆみ	222 (13) 2007
		microRNAと癌	医のあゆみ	223 (3) 2007
		癌診療に役立つ最新データ2007—2008	臨外	62 (11) 2007
	創傷治癒	Up-to-Date 外科医のための創傷治癒	臨外	62 (12) 2007
	ステント	腹部救急におけるステント治療を考える	日腹部救急医学会誌	27 (6) 2007
	Streptococcus pyogenes	溶連菌感染の続発症	小児臨	60 (11) 2007
	膵臓疾患	肝胆膵手術の血行再建	手術	61 (11) 2007
	膵臓腫瘍	肝胆膵の癌に対する放射線療法	胆と膵	28 (臨時増刊) 2007
T	代謝性疾患	脂質異常症	治療学	41 (9) 2007
	他機関医療協力システム	医科—歯科診療の連携	総合臨	56 (10) 2007
	胆道疾患	肝胆膵手術の血行再建	手術	61 (11) 2007
	胆道腫瘍	特集Ⅱ 胆道癌の早期診断と治療の選択	消化器科	45 (3) 2007
		肝胆膵の癌に対する放射線療法	胆と膵	28 (臨時増刊) 2007
	*胆嚢腺筋腫症	胆嚢腺筋腫症を今どう診断、治療するか	胆と膵	28 (10) 2007
	胆嚢腫瘍	知っておくべき胆嚢癌の診療方針	外科	69 (11) 2007
	疼痛	女性の疼痛とその対策	産婦治療	95 (4) 2007
U	うつ病—分娩後	周産期の「うつ」への対応法	助産誌	61 (11) 2007
V	ウイルス性疾患	ウイルス感染症 —研究と臨床の最前線	医のあゆみ	別冊 2007
Y	薬物療法	がん外来化学療法コンセプトシート	医のあゆみ	222 (13) 2007
Z	喘息	喘息とCOPDの診療	medicina	44 (10) 2007

年末年始期間中の休館について

年末年始の期間中は、次のとおりとなります。

年内は、12月28日（金）午後5時まで開館します。12月29日（土）から1月3日（木）までは年末年始休業のため休館いたします。

新年は、1月4日（金）午前9時から平常どおり開館します。



発行 自治医科大学図書館

〒329-0431 栃木県下野市薬師寺3311-160 ☎ダイヤルイン:0285(58)7059

印刷 (株)松井ピ・テ・オ・印刷